

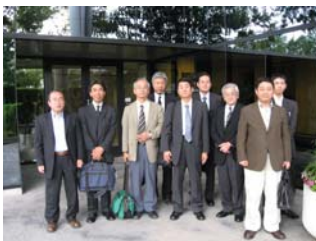


ASIS インターナショナル日本支部
広報担当理事 長瀬 泰郎



■ ASIS 世界大会に参加して

セキュリティセミナーと展示会がそれぞれ世界最大規模の ASIS 世界大会が 9 月に米国で開かれました。日本支部の徳田支部長とともに筆者も参加しました



視察団

ので主に世界大会の視点から報告します。筆者は、米国大使館が主催する ASIS 視察団に参加しました。まずサンフランシスコ市内大形ホテルのセキュリティ運用管理を見学、次に西海岸シリコンバレーのセキュリティ関連企業 2 社を訪問してから世界大会が開かれたラスベガスに入りました。

・ 本部幹部と面談

大会の前日、総会準備で忙しいスケジュールを調整してスティーブ・チューパ会長とマイケル・スタック事務総局長の二大幹部が、日本支部とのミーティングを開いてくださいました。日本支部からは、日本における産業セキュリティの現状を次のように説明しました。



チューパ会長(右)と
スタック事務総局長

1. 先進国でセキュリティの関数として普通に語られている「脅威」、「脆弱性」、「リスク」、「被害」が、日本ではまだ一般化していない。

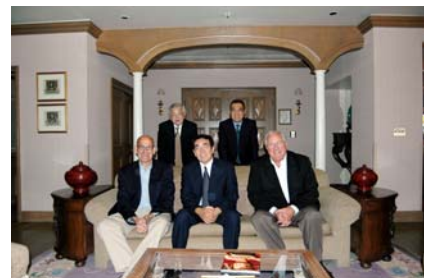
2. 日本では、「防犯」、「情報セキュリティ」および「機械警備ビジネス」が発達しているが、「産業

セキュリティ」の分野ではまだ夜明け前の状態に近い。

3. しかし、「産業セキュリティ」は近い将来大きく開花する。個人情報保護法、日本版 SOX 法、各種国際規格・基準がこれを後押ししている。
4. 日本の大企業には CSO(セキュリティ担当役員)がない。

そして、日本支部に対して次の分野での支援を要請しました。

- a. 最新情報の提供
- b. 日本支部法人化への支援
- c. 各種コンテンツの提供
- d. ASIS 各種資格制度についての支援



徳田支部長を囲んで記念撮影

チューパ会長らは、日本支部に対する期待を述べるとともに積極的な支援を約束してくれました。また、米本部としても、事業継続計画や社会セキュリティおよびこれらについての国際標準化に対して積極的に取り組む姿勢であることを強調していました。

・ 世界大会の様子

ASIS 世界大会は世界最大規模の展示会が有名ですが、あまり知られておらず日本人の参加も極めて少ないのが年次総会とセミナーです。ASIS 会員構成をみると、商品やサービスを供給する側より自社や団体を守るセキュリティ専門家の数が多いことがわかります。世界大会とは、セキュリティ専門家が一堂に会して親



議事進行する
チューパ会長

睦を深め、意見を交換し合う場という色彩が強いです。

年次総会はチューパ会長がホスト役になって進みます。

昼食時はセミナー受講者が一同に会し、250 のテーブルについて食事をします。

食事や講演、アミューズメント

を援助するスポンサー名は大きく掲示したり、テーブルにパンフレットを置いて宣伝します。

総会では各界の著名人を招いて講演してもらいます。今年にはキッシンジャー元国務長官、最



2500 人が同時に食事

新のアメリカンドリームを扱った映画、「幸せのちから」の実際のモデルとなったクリス・ガードナー氏などの話を聞くことができました。

また、全会期にわたって150のセミナーが開かれました。その中のひとつ、「企業倫理とセキュリティ」というセミナー



スポンサー企業
を表示

はパネルディスカッション形式で行われ、日本でも来年から施行される J-SOX の米国オリジナル版



キッシンジャー元国務長官(左)とオクスリー下院議員の SOX 法を作ったマイケル・オクスリー下院議員も司会として出席していました。

セミナーの大半はセキュリティ基本構想や構築手順、

運用などについてのテーマを扱います。個別商品やソフトウェアについてのセミナーは多くありません。

・ 展示会

今年の展示会の特徴を列挙してみましょう。

- ・ 950 社 訪問者数 2 万 5 千人 膨大な面積
- ・ 撮影禁止
- ・ セキュリティコンサル会社の出展が多い
- ・ 映像関連出展が多い
- ・ 入場証バーコードをスキャンして後日資料送付
- ・ CD-ROM 配布も多い
- ・ 大音量宣伝がなく静か。少ないコンパニオン
- ・ 「何でもできる」と喧伝する大会社が少ない
- ・ 個別テーマ毎の展示が主
- ・ 映像と情報を包括的に扱う IT 企業が多い
- ・ 無料でコーヒーが飲める

■ 10 月例会報告

10/16 火曜日の月次セミナーでは、世界大会に参加した 2 人と平野氏の 3 人で報告を行いました。



10/16 月次セミナーの様子

このコーナーへのお問い合わせや入会お申込みは ASIS インターナショナル日本支部 事務局まで

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-2-17
日本保安人事株式会社内
TEL 03-3255-3468 FAX 03-3258-7630
E-Mail info@asis-japan.org/
www.asis-japan.org